

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

實用新案登録第3216959号  
(U3216959)

(45) 発行日 平成30年7月5日(2018.7.5)

(24) 登録日 平成30年6月13日 (2018.6.13)

(51) Int.Cl.

F l

**B 6 5 D    5/50    (2006.01)**

B 6 5 D      5/50      B

**B65D 5/483 (2006.01)**

B 6 5 D      5/483

**B65D 5/489 (2006.01)**

B 6 5 D 5/489

B 6 5 D      5/50      D

評価書の請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号 実願2018-1471 (U2018-1471)  
(22) 出願日 平成30年4月20日 (2018. 4. 20)

(73) 実用新案権者 599006339  
清水産業株式会社  
大阪府大阪市東成区東今里2-8-4

(74) 代理人 100085316  
弁理士 福島 三雄

(74) 代理人 100171572  
弁理士 塩田 哲也

(74) 代理人 100213425  
弁理士 福島 正憲

(72) 考案者 小浜 真  
大阪府大阪市東成区東今里2丁目8番4号  
清水産業株式会社内

(72) 考案者 上岡 宏行  
大阪府大阪市東成区東今里2丁目8番4号  
清水産業株式会社内

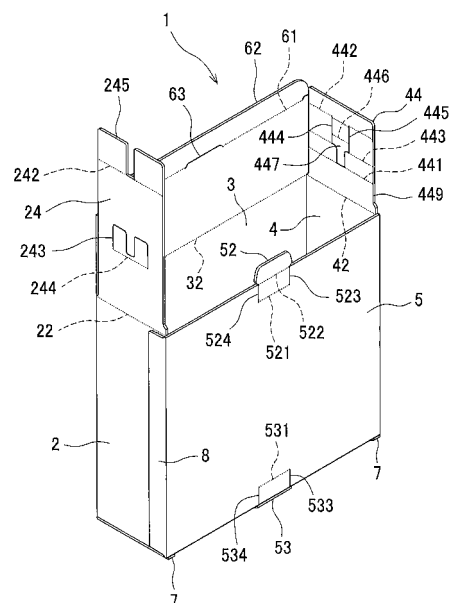
(54) 【考案の名称】 包装容器および包装容器用シート

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】ノズル付きボトルを収納および運搬するための  
包装容器とその包装容器用シートを提供する。

【解決手段】包装容器 1 は、右側板 4 の上端縁を第 1 折り目 4 2 として連接されてなる第 1 フラップ 4 4 を備え、第 1 フラップ 4 4 には、第 1 折り目 4 2 と平行に、第 2 折り目 4 4 1 および第 3 折り目 4 4 2 が互いに離間して形成され、第 2 折り目 4 4 1 から第 3 折り目 4 4 2 にかけて設けられた 2 本の切れ目 4 4 4、4 4 5 の間に折り込み部 4 4 7 が形成され、第 2 折り目 4 4 1 と第 3 折り目 4 4 2 との中間の位置において、2 本の切れ目 4 4 4、4 4 5 から第 1 フラップ 4 4 の両側縁 4 4 9 まで第 2 折り目 4 4 1 と平行に第 4 折り目 4 4 3 が形成され、折り込み部 4 4 7 には、第 2 折り目 4 4 1 と第 3 折り目 4 4 2 との中間の位置において、第 2 折り目 4 4 1 と平行して第 5 折り目 4 4 6 が形成されてなる。

【選択図】 図9



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項 1】

底板と、該底板の周縁から立設して上端が開口を形成してなる側板と、を有する包装容器において、

前記側板の上端縁を第 1 折り目として連接されてなる第 1 フラップが設けられ、

前記第 1 フラップには、前記第 1 折り目と平行に、第 2 折り目および第 3 折り目が前記第 3 折り目を前記第 2 折り目よりも先端側に配置されて互いに離間して形成され、

前記第 2 折り目から前記第 3 折り目にかけて設けられた 2 本の切れ目の間に折り込み部が形成され、

前記第 2 折り目と前記第 3 折り目との中間の位置において、前記 2 本の切れ目から前記第 1 フラップの両側縁まで前記第 2 折り目と平行に第 4 折り目が形成され、 10

前記折り込み部には、前記第 2 折り目と前記第 3 折り目との中間の位置において、前記第 2 折り目と平行して第 5 折り目が形成されてなる、

ことを特徴とする包装容器。

## 【請求項 2】

前記折り込み部は、前記第 2 折り目から前記第 4 折り目までが幅狭に形成され、かつ前記第 4 折り目から前記第 3 折り目までが幅広に形成されてなる、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の包装容器。

## 【請求項 3】

前記第 5 折り目は、前記第 3 折り目と前記第 4 折り目との中間の位置に形成されてなる、 20

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の包装容器。

## 【請求項 4】

前記第 5 折り目と前記第 3 折り目との間隔長さが、前記第 2 折り目と前記第 4 折り目との間隔長さと等しく形成されてなる、

ことを特徴とする請求項 3 に記載の包装容器。

## 【請求項 5】

前記側板が、一の側板、背面板、前記一の側板と対向する他の側板および正面板によって構成されてなり、

前記背面板の上端縁を折り目線として連接され前記開口を閉塞可能な上板と、 30

前記一の側板に設けられてなる前記第 1 フラップと、を備えた、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 6】

前記第 1 折り目と対向する前記側板の上端縁を第 6 折り目として連接されてなる第 2 フラップが設けられ、

前記第 2 フラップの先端部分には、前記第 6 折り目と平行に、第 7 折り目が形成され、

前記第 7 折り目よりも先端側に凹状のスリットが形成されてなる、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 7】

前記第 1 折り目と対向する前記側板の上端縁を第 6 折り目として連接されてなる第 2 フラップが設けられ、 40

前記第 2 フラップの中央部分には、前記第 2 フラップよりも幅狭の前記第 8 折り目の一端を始点、他端を終点として、凹字に型取りされた切れ目によって形成されてなる折り込み保持部を有する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 8】

請求項 5 に記載の包装容器に用いられる展開状態が薄板状の包装容器用シートであって、

前記包装容器用シートは、前記第 1 フラップが設けられた前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板、前記上板および前記底板によって構成されてなり、 50

前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板、前記上板および前記底板が折り目線によって区画されるとともに接続されて1枚のシートを形成してなる、ことを特徴とする包装容器用シート。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、シャンプーボトルおよびハンドソープボトル等のノズル付きボトルを収納および運搬するための包装容器および包装容器用シートに関する。

【背景技術】

10

【0002】

従来の包装容器の一例として、正面板、一側面板、背面板、他側面板からなる外周壁の内方に、内方他側面板と内方背面板との折り目と、コ字状の切れ目の対向する一対の切れ目間を結んで形成された折り目との間隔をそれぞれおいて、内方正面板、内方他側面板、内方背面板および内方一側面板からなる内周壁が形成されてなる包装容器が開示されている（特許文献1参照）。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【特許文献1】特開2003-81256号公報

20

【0004】

特許文献1には、台紙を打ち抜き、所定の折り目に沿って順に折り込むとともに、所定位置に貼着することによって、緩衝材として機能する内周壁を有する二重構造の包装容器が提案されている。

【0005】

そのために、左右各端縁に折り目を介してフラップがそれぞれ連設された正面板の下端縁に、一側面板、背面板、他側面板、裏正面板、内方一側面板、内方背面板、内方他側面板、内方正面板および糊代が順に折り目を介して連設されるとともに、一側面板の左右各端縁に、差込みフラップを有する上面板および下面板がそれぞれ折り目を介して連設され、また、背面板の左右各端縁にそれぞれ折り目を介してフラップが連設されている。

30

【0006】

さらに、内方背面板と内方他側面板との折り目が略中間部を除いて形成され、また、内方背面板に該内方背面板と内方他側面板との折り目の各終端を始端とするコ字状の切れ目が形成されるとともに、該コ字状の切れ目の対向する一対の切れ目を結んで折り目が形成され、糊代を内方側面板に、コ字状の切れ目の先端部を背面板に、裏正面板を正面板に順次貼着することにより、外周壁と内周壁との二重構造の包装容器が構成されている。

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【0007】

しかしながら、前述した包装容器は、外周壁と、収納物であるビン容器の外周面を緩衝支持する内周壁とを有する二重構造によって緩衝効果を出すものであるが、ビン容器の外周面の緩衝効果だけの包装容器としては、組み立てに手間が掛かるという課題があった。

40

【0008】

また、包装容器の展開状態において、外周壁と内周壁の二重構造を構成するために、正面板、一側面板、背面板、他側面板、裏正面板、内方一側面板、内方背面板、内方他側面板、内方正面板、上面板、下面板、フラップおよび糊代が折り目を介して連設されていることになり、多くの部材から構成されてなることから、材料費および組立加工費が高つくという問題もあった。

【0009】

また、ビン容器の外周面の緩衝支持だけのための二重構造となっているに過ぎず、たと

50

えば、シャンプーボトル等のノズル付きボトルを収納する場合、運搬中の振動等によるノズル付きボトルの回転によって起こるノズルの損傷を防ぐための包装容器としては不向きであった。その場合、ノズル保護用に別部材を別途製作しなければならず、取り付けるための手間も掛かっていた。

【課題を解決するための手段】

【0010】

そこで、前記課題を解決するための手段として本考案に係る包装容器および包装容器用シートは、〔1〕底板と、該底板の周縁から立設して上端が開口を形成してなる側板と、を有する包装容器において、前記側板の上端縁を第1折り目として接続されてなる第1フラップが設けられ、前記第1フラップには、前記第1折り目と平行に、第2折り目および第3折り目が前記第3折り目を前記第2折り目よりも先端側に配置されて互いに離間して形成され、前記第2折り目から前記第3折り目にかけて設けられた2本の切れ目の間に折り込み部が形成され、前記第2折り目と前記第3折り目との中間の位置において、前記2本の切れ目から前記第1フラップの両側縁まで前記第2折り目と平行に第4折り目が形成され、前記折り込み部には、前記第2折り目と前記第3折り目との中間の位置において、前記第2折り目と平行して第5折り目が形成されてなる、ことを特徴とする包装容器である。

10

【0011】

前記第1フラップは、前記第3折り目を略直角に内側に谷折りし、次に、前記第4折り目を略直角に内側に谷折りし、さらに、前記第2折り目を略直角に内側に谷折りし、その状態で前記折り込み部の前記第5折り目を略直角に外側に山折りし、最後に、前記第1折り目を略直角に内側に谷折りすることにより組み立てられる。

20

【0012】

組み立てられた前記第1フラップが前記包装容器の内側に折り込まれることにより、前記折り込み部に収納物であるノズル付きボトルのノズルを支持するための第1スリットを形成することができる。

【0013】

また本考案は、〔2〕前記折り込み部は、前記第2折り目から前記第4折り目までが幅狭に形成され、かつ前記第4折り目から前記第3折り目までが幅広に形成されてなる、ことを特徴とする〔1〕に記載の包装容器である。

30

【0014】

前記折り込み部が前記幅狭と前記幅広に形成されることにより、前記第1フラップを組み立てた状態において、前記幅狭の部分が前記第1スリットの上側となり、かつ前記幅広の部分が前記第1スリットの下側になるので、前記ノズル付きボトルのノズルを前記第1スリットの下側の前記幅広の部分に挿入し易くなる。また、前記ノズルの外径が大きくなっても前記第1スリットに挿入することができる。

【0015】

なお、前記折り込み部は、前記第2折り目から前記第3折り目まで同一の幅で形成されていても好ましい。

【0016】

また本考案は、〔3〕前記第5折り目は、前記第3折り目と前記第4折り目との中間の位置に形成されてなる、ことを特徴とする〔1〕または〔2〕に記載の包装容器である。

40

【0017】

また本考案は、〔4〕前記第5折り目と前記第3折り目との間隔長さが、前記第2折り目と前記第4折り目との間隔長さと等しく形成されてなる、ことを特徴とする〔3〕に記載の包装容器である。

【0018】

前記第5折り目が前記第3折り目と前記第4折り目との中間の位置に形成されることにより、前記第1フラップが組み立てられた際に、前記第5折り目を略直角に近い状態で折り込むことができる。

50

## 【0019】

より好ましくは、前記第5折り目と前記第3折り目との間隔長さが、前記第2折り目と前記第4折り目との間隔長さと等しく形成されることにより、前記第1フラップが組み立てられた際に、前記第5折り目を略直角の状態で折り込むことができるので、前記折り込み部および前記第1スリットの矩形形状を安定させることができる。

## 【0020】

また本考案は、〔5〕前記側板が、一の側板、背面板、前記一の側板と対向する他の側板および正面板によって構成されてなり、前記背面板の上端縁を折り目線として接続され前記開口を閉塞可能な上板と、前記一の側板に設けられてなる前記第1フラップと、を備えた、ことを特徴とする〔1〕乃至〔4〕のいずれかに記載の包装容器である。

10

## 【0021】

前記包装容器は、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板、前記上板および前記底板の六面体からなり、互いを接続する折り目線を介して構成されてなることも好ましい。また、前記正面板には折り目線を介して糊代が接続されていて好ましい。

## 【0022】

また、前記包装容器は、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板および前記底板を所定の折り目線に沿って順に折り込み、所定位置を貼着することによって立体的に組み立てられる。

## 【0023】

このようにしてなる前記包装容器は、包装容器を組み立てた後、前記ノズル付きボトルを収納するとともに、前記ノズル付きボトルのノズルを第1スリットに差し込み、次に、前記開口を前記上板で閉塞することによって、前記ノズル付きボトルを運搬する際に、運搬中の振動による前記ノズル付きボトルの回転を防止することができる。

20

## 【0024】

また本考案は、〔6〕前記第1折り目と対向する前記側板の上端縁を第6折り目として接続されてなる第2フラップが設けられ、前記第2フラップの先端部分には、前記第6折り目と平行に、第7折り目が形成され、前記第7折り目よりも先端側に凹状のスリットが形成されてなる、ことを特徴とする〔1〕乃至〔5〕のいずれかに記載の包装容器である。

## 【0025】

前記第2フラップは、前記第7折り目を略直角に内側に谷折りすることにより、前記第7折り目の前記先端側に形成されてなる前記凹状のスリットが内側に折り曲げられ、次に、前記第6折り目を略直角に内側に谷折りすることにより組み立てられる。

30

## 【0026】

組み立てられた前記第2フラップが前記包装容器の内側に折り込まれることにより、前記凹状のスリットが収納物である前記ノズル付きボトルのノズルを支持するための第2スリットを構成することができる。

## 【0027】

また本考案は、〔7〕前記第1折り目と対向する前記側板の上端縁を第6折り目として接続されてなる第2フラップが設けられ、前記第2フラップの中央部分には、前記第2フラップよりも幅狭の前記第8折り目の一端を始点、他端を終点として、凹字に型取りされた切れ目によって形成されてなる折り込み保持部を有する、ことを特徴とする〔1〕乃至〔6〕のいずれかに記載の包装容器である。

40

## 【0028】

前記第2フラップは、前記第8折り目を略直角に内側に谷折りすることにより、前記折り込み保持部が内側に折り曲げられ、次に、前記第6折り目を略直角に内側に谷折りすることにより組み立てられる。

## 【0029】

組み立てられた前記第2フラップが前記包装容器の内側に折り込まれることにより、前記折り込み保持部が収納物である前記ノズル付きボトルのノズルを支持するための第3ス

50

リットを構成することができる。

【0030】

前記包装容器は、前記第2フラップを組み立てた状態で、収納物である前記ノズル付きボトルのノズルを支持するための前記第2スリットおよび前記第3スリットを構成することができることにより、前記第1スリットと合わせて3個の前記ノズル付きボトルのノズルを支持することができる。

【0031】

また、前記包装容器は、前記一の側板および前記他の側板のいずれの上端縁にも前記第1フラップ若しくは前記第2フラップが接続されていても好ましい。

【0032】

10

また本考案は、[8]として、[5]に記載の包装容器に用いられる展開状態が薄板状の包装容器用シートであって、前記包装容器用シートは、前記第1フラップが設けられた前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板、前記上板および前記底板によって構成されてなり、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板、前記上板および前記底板が折り目線によって区画されるとともに接続されて1枚のシートを形成してなる、ことを特徴とする包装容器用シートである。

【0033】

前記包装容器用シートは、前記包装容器の展開図に基づいて、プレス型でシートを打ち抜くことにより形成することができる。

【0034】

20

前記包装容器用シートは、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板および前記底板を所定の折り目線に沿って順に折り込み、所定位置を貼着することによって前記包装容器を立体的に組み立てられるとともに、前記第1フラップを組み立てることによって前記第1スリットを形成し、前記上板を閉塞することにより、前記ノズル付きボトルが回転しないように支持および収納して運搬することができる。

【0035】

また、前記包装容器は、展開状態において、前記正面板に折り目線を介して接続されてなる糊代が形成されていても好ましい。また、前記一の側板および前記他の側板の下端縁にはそれぞれ左右の下側板フラップが折り目線を介して接続され、さらに、前記底板の下端縁には底板フラップが折り目線を介して接続されていても好ましい。

30

【0036】

前記包装容器は、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板および前記糊代を所定の折り目線に沿って順に折り込み、所定位置を貼着することにより組み立てて、前記一の側板および前記他の側板のそれぞれの下端縁に接続されてなる下側板フラップの折り目線をそれぞれ略直角に内側に谷折りし、次に、前記底板の折り目線を略直角に内側に谷折りし、さらに、前記底板フラップの折り目線を略直角に内側に谷折りして、前記底板フラップを前記正面板の下端縁の内側に差し込むことにより、前記包装容器の底部を閉じることができる。

【0037】

さらに、前記底板フラップの折り目線の中央部分には差込用切れ込みが形成され、前記正面板の下端縁の中央部分には前記差込用切れ込みに差し込むための係止用フラップが突出して形成されていても好ましい。前記底部を閉じて、前記係止用フラップを前記差込用切れ込みに差し込むことにより、前記底部を封緘することができる構成となっている。

40

【0038】

また、前記包装容器は、展開状態において、前記上板の上端縁には上板フラップが折り目を介して接続されていても好ましい。

【0039】

前記包装容器は、前記一の側板、前記背面板、前記他の側板、前記正面板および前記糊代を所定の折り目線に沿って順に折り込み、所定位置を貼着することにより組み立てて、次に、前記第1フラップおよび前記第2フラップを組み立て、次に、前記上板の折り目を

50

略直角に内側に谷折りし、さらに、前記上板フラップの折り目を略直角に内側に谷折りし、最後に、前記上板フラップを前記正面板の上端縁の内側に差し込むことにより、前記包装容器の蓋部を閉じることができる。

【0040】

さらに、前記上板フラップの折り目の中央部分には差込用切れ込みが形成され、前記正面板の上端縁の中央部分には前記差込用切れ込みに差し込むための係止用フラップが突出して形成されていても好ましい。前記蓋部を閉じて、前記係止用フラップを前記差込用切れ込みに差し込むことにより、前記蓋部を封緘することができる構成となっている。

【考案の効果】

【0041】

本考案の包装容器によれば、第1フラップが第1スリットを形成することにより、包装容器に収納しようとするノズル付きボトルのノズルを支持して、ボトルの回転によるノズルの損傷を防止できることになるので、ノズルを保護する機能を包装容器自体に付与することができる。その結果、包装容器にノズル保護用の別部材を別途製作して取り付ける必要がない。

【0042】

また本考案の包装容器によれば、第1スリット、第2スリットおよび第3スリットを構成することによって、ノズル付きボトルのノズルを支持するとともに、複数個収納することができるので、運搬中におけるノズル付きボトルの回転および振動等によるノズルの損傷防止に好適な包装容器を提供することができる。

【0043】

また本考案の包装容器用シートによれば、ノズル支持機能を有する第1スリットに変形可能な第1フラップを1枚のシートに構成することができる。また、包装容器用シートを折り目線に沿って折り込むことにより、簡単に本考案に係る包装容器が組み立てられる。さらに、1枚のシートのために輸送時の省スペース化にも対応できるので、大量輸送が可能となる。

【図面の簡単な説明】

【0044】

【図1】本考案の包装容器用シートの一実施例を示し、組み立て前の包装容器用シート10の展開図である。

【図2】本考案の包装容器用シートの一実施例を示し、図1の右側板4の上端縁に第1折り目42を介して接続されてなる第1フラップ44の参考拡大図である。

【図3】本考案の包装容器の一実施例を示し、立体的に組み立てられ、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てる前の段階で、上板6が開いた状態の包装容器1の正面図である。

【図4】本考案の包装容器の一実施例を示し、立体的に組み立てられ、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てる前の段階で、上板6が開いた状態の包装容器1の平面図である。

【図5】本考案の包装容器の一実施例を示し、立体的に組み立てられ、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てる前の段階で、上板6が開いた状態の包装容器1の右側面図である。

【図6】本考案の包装容器の一実施例を示し、立体的に組み立てられ、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てる前の段階で、上板6が開いた状態の包装容器1の左側面図である。

【図7】本考案の包装容器の一実施例を示し、図4のA-A断面図である。

【図8】本考案の包装容器の一実施例を示し、図7の状態から、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てて、上板6を閉じた状態の包装容器1の参考断面図である。

【図9】本考案の包装容器の一実施例を示し、立体的に組み立てられ、第1フラップ44および第2フラップ24を組み立てる前の段階で、上板6が開いた状態の包装容器1の参考斜視図である。

10

20

30

40

50

【図 10】本考案の包装容器の一実施例を示し、第 1 フラップ 4 4 の第 3 折り目 4 4 2 及び第 4 折り目 4 4 3 を折り込む途中の状態で、かつ第 2 フラップ 2 4 が組み立てられた状態を示し、上板 6 が開いた状態の包装容器 1 の参考斜視図である。

【図 11】本考案の包装容器の一実施例を示し、図 10 の次の段階であり、第 1 フラップ 4 4 の第 3 折り目 4 4 2 および第 4 折り目 4 4 3 を略直角に内側に谷折りして折り込み、次に、第 1 フラップ 4 4 の第 2 折り目 4 4 1 を略直角に内側に谷折りして折り込み、さらに、折り込み部 4 4 7 の第 5 折り目 4 4 6 を略直角に外側に山折りして折り込んだ状態を示し、上板 6 が開いた状態の包装容器 1 の参考斜視図である。

【図 12】本考案の包装容器の一実施例を示し、図 11 の次の段階であり、右側板 4 の上端縁の第 1 折り目 4 2 を略直角に内側に谷折りして折り込んだ状態を示し、上板 6 が開いた状態の包装容器 1 の参考斜視図である。

【図 13】本考案の包装容器の一実施例を示し、包装容器 1 にノズル付きボトル B を収納して蓋部を閉じた状態を示す参考斜視図である。

【図 14】本考案の包装容器の一実施例を示し、図 8 に示した包装容器 1 にノズル付きボトル B を 3 個収納した状態を示す包装容器 1 の参考拡大断面図である。

【考案を実施するための形態】

【0045】

以下、本考案に係る包装容器および包装容器用シートの実施の形態について、図 1 乃至図 14 を参照しながら詳しく説明する。

【0046】

本考案の包装容器用シート 10 は、コートボール紙若しくは合成樹脂等の薄板状のシートからなり、図 1 に示すように、プレス型でシートを打ち抜いて展開状態の 1 枚のシートで形成されてなり、一の側板である左側板 2、背面板 3、他の側板である右側板 4、正面板 5 および糊代 8 が左から右にかけてそれぞれの折り目線 2 1, 3 1, 4 1, 5 1 を介して接続され、背面板 3 の上端縁に折り目線 3 2 を介して上板 6 が接続され、背面板 3 の下端縁に折り目線 3 3 を介して底板 7 が接続されてなる。

【0047】

また、左側板 2 の上端縁には、包装容器 1 に組み立てた状態で第 1 折り目 4 2 と対向する第 6 折り目 2 2 を介して第 2 フラップ 2 4 が接続され、右側板 4 の上端縁には、第 1 折り目 4 2 を介して第 1 フラップ 4 4 が接続され、上板 6 の上端縁には、折り目線 6 1 を介して上板フラップ 6 2 が接続され、上板フラップ 6 2 の折り目線 6 1 の中央部分には差込用切れ込み 6 3 が形成されてなる。

【0048】

また、左側板 2 および右側板 4 の下端縁にはそれぞれ下側板フラップ 2 5, 4 5 が折り目線 2 3, 4 3 を介して接続され、底板 7 の下端縁には底板フラップ 7 2 が折り目線 7 1 を介して接続され、底板フラップ 7 2 の折り目線 7 1 の中央部分には差込用切れ込み 7 3 が形成されてなる。

【0049】

また、正面板 5 の上端縁の中央部分には差込用切れ込み 6 3 に差し込むための係止用フラップ 5 2 が上端縁から突出して形成されてなる。係止用フラップ 5 2 は、正面板 5 の上端縁の下側に折り目線 5 2 1 を介して接続されてなり、係止用フラップ 5 2 の両側縁にそれぞれ切れ目 5 2 3, 5 2 4 を形成することにより、折り目線 5 2 1 を支点に折り曲げることができる。さらに、係止用フラップ 5 2 の折り目線 5 2 2 が正面板 5 の上端縁に沿って折り目線 5 2 1 と平行して形成されてなる。

【0050】

また、正面板 5 の下端縁の中央部分には差込用切れ込み 7 3 に差し込むための係止用フラップ 5 3 が下端縁から突出して形成されてなる。係止用フラップ 5 3 は、正面板 5 の下端縁の上側に折り目線 5 3 1 を介して接続されてなり、係止用フラップ 5 3 の両側縁にそれぞれ切れ目 5 3 3, 5 3 4 を形成することにより、折り目線 5 3 1 を支点に折り曲げることができる。さらに、係止用フラップ 5 3 の折り目線 5 3 2 が正面板 5 の下端縁に沿っ

て折り目線 5 3 1 と平行して形成されてなる。

【0051】

第 2 フラップ 2 4 の先端部分には、第 6 折り目 2 2 と平行して、第 7 折り目 2 4 2 が形成され、第 7 折り目よりも先端側に凹状のスリット 2 4 5 が形成されてなり、第 2 フラップ 2 4 の中央部分には、第 2 フラップ 2 4 よりも幅狭の第 8 折り目 2 4 4 の一端を始点、他端を終点として、凹字に型取りされた切れ目 2 4 3 によって形成されてなる折り込み保持部 2 4 6 が形成されてなる。

【0052】

第 1 フラップ 4 4 は、図 1 および図 2 に示すように、第 1 折り目 4 2 と平行して、第 2 折り目 4 4 1 および第 3 折り目 4 4 2 が第 3 折り目 4 4 2 を第 2 折り目 4 4 1 よりも先端側に配置されて互いに離間して形成されてなる。

10

【0053】

また、第 2 折り目 4 4 1 から第 3 折り目 4 4 2 にかけて設けられた 2 本の切れ目 4 4 4 , 4 4 5 の間に折り込み部 4 4 7 が形成され、第 2 折り目 4 4 1 と第 3 折り目 4 4 2 との中間の位置において、2 本の切れ目 4 4 4 , 4 4 5 から第 1 フラップ 4 4 の両側縁 4 4 8 , 4 4 9 まで第 2 折り目 4 4 1 と平行して第 4 折り目 4 4 3 , 4 4 3 が形成されてなる。

【0054】

また、折り込み部 4 4 7 は、第 2 折り目 4 4 1 から第 4 折り目 4 4 3 までが幅狭に形成され、かつ第 4 折り目 4 4 3 から第 3 折り目 4 4 2 までが幅広に形成されてなり、折り込み部 4 4 7 には、第 2 折り目 4 4 1 と第 3 折り目 4 4 2 との中間の位置に、第 2 折り目 4 4 1 と平行して第 5 折り目 4 4 6 が形成されてなる。

20

【0055】

また、第 5 折り目 4 4 6 は、第 3 折り目 4 4 2 と第 4 折り目 4 4 3 との中間の位置に形成されてなり、より好ましくは、第 3 折り目 4 4 2 と第 4 折り目 4 4 3 との中間の位置であって、かつ第 5 折り目 4 4 6 と第 3 折り目 4 4 2 との間隔長さが、第 2 折り目 4 4 1 と第 4 折り目 4 4 3 との間隔長さと等しく形成されてなることが好ましい。

【0056】

本考案の包装容器 1 は、底板 7 と、底板 7 の周縁から立設して上端が開口を形成してなる側板と、を有する包装容器 1 であって、図 3 乃至図 9 に示すように、左側板 2、背面板 3、右側板 4、正面板 5 および糊代 8 のそれぞれの折り目線 2 1, 3 1, 4 1, 5 1 を順に略直角に内側に谷折りし、正面板 5 に折り目線 5 1 を介して接続されてなる糊代 8 と左側板 2 の側端縁とを接着剤で貼着する。

30

【0057】

次に、左右の下側板フラップ 2 5, 4 5 の折り目線 2 3, 4 3 をそれぞれ略直角に内側に谷折りし、さらに、底板 7 の折り目線 3 3 を略直角に内側に谷折りし、さらに、底板フラップ 7 2 の折り目線 7 1 を略直角に内側に谷折りし、図 10 に示すように、底板フラップ 7 2 を正面板 5 の下端縁の内側に差し込み、係止用フラップ 5 3 を差込用切れ込み 7 3 に差し込んで底部を封緘することにより、閉塞可能な上板 6 からなる蓋部が開いた状態の包装容器 1 を立体的に組み立てることができる。

【0058】

40

包装容器 1 の第 1 フラップ 4 4 の組み立ては、図 10 乃至図 12 に示すように、第 3 折り目 4 4 2 を略直角に内側に谷折りし、次に、第 4 折り目 4 4 3 を略直角に内側に谷折りし、さらに、第 2 折り目 4 4 1 を略直角に内側に谷折りした状態で折り込み部 4 4 7 の第 5 折り目 4 4 6 を略直角に外側に山折りし、最後に、第 1 折り目 4 2 を略直角に内側に谷折りすることにより組み立てられる。

【0059】

これにより、組み立てられた第 1 フラップ 4 4 の折り込み部 4 4 7 が包装容器 1 の内側に折り込まれることになるので、折り込み部 4 4 7 に収納物であるノズル付きボトル B のノズル N を支持するための第 1 スリット 4 4 0 を形成することができる。

【0060】

50

また、折り込み部 4 4 7 は、第 2 折り目 4 4 1 から第 4 折り目 4 4 3 までは幅狭に形成され、かつ第 4 折り目 4 4 3 から第 3 折り目 4 4 2 までは幅広に形成されることにより、図 1 2 に示すように、第 1 フラップ 4 4 を組み立てた状態において、幅狭の部分が第 1 スリット 4 4 0 の上側となり、かつ幅広の部分が第 1 スリット 4 4 0 の下側になるので、ノズル付きボトル B のノズル N を第 1 スリット 4 4 0 の下側から挿入し易くなる。

#### 【0061】

また、第 5 折り目 4 4 6 が第 3 折り目 4 4 2 と第 4 折り目 4 4 3 との中間の位置に形成され、より好ましくは、第 5 折り目 4 4 6 と第 3 折り目 4 4 2 との間隔長さが、第 2 折り目 4 4 1 と第 4 折り目 4 4 3 との間隔長さと等しく形成されることにより、第 1 フラップ 4 4 が組み立てられた際に、図 8 に示すように、第 5 折り目 4 4 6 を略直角の状態で折り込むことができるので、折り込み部 4 4 7 および第 1 スリット 4 4 0 の矩形形状を安定させることができる。

#### 【0062】

包装容器 1 の第 2 フラップ 2 4 の組み立ては、図 1 0 乃至図 1 2 に示すように、凹状のスリット 2 4 5 の第 7 折り目 2 4 2 を略直角に内側に谷折りすることにより第 2 スリット 2 4 1 を構成し、次に、切れ目 2 4 3 によって形成されてなる折り込み保持部 2 4 6 の第 8 折り目 2 4 4 を略直角に内側に谷折りすることにより第 3 スリット 2 4 7 を構成し、最後に、第 2 フラップ 2 4 の第 6 折り目 2 2 を略直角に内側に谷折りすることにより、収納物であるノズル付きボトル B のノズル N を支持するための第 2 スリット 2 4 1 および第 3 スリット 2 4 7 を包装容器 1 の内側に折り込んで組み立てることができる。

#### 【0063】

このようにしてなる包装容器 1 は、図 1 3 に示すように、包装容器 1 にノズル付きボトル B を収納した際、ノズル付きボトル B のノズル N を第 1 スリット 4 4 0 に差し込むことができるので、運搬中に振動等があってもノズル N の回転を防ぐことができる。

#### 【0064】

なお、ノズル付きボトル B を収納後、上板 6 の折り目線 3 2 を略直角に内側に谷折りし、さらに、上板フラップ 6 2 の折り目線 6 1 を略直角に内側に谷折りし、上板フラップ 6 2 を正面板 5 の上端縁の内側に差し込み、係止用フラップ 5 2 を差込用切れ込み 6 3 に差し込んで蓋部を封緘することができる。

#### 【0065】

また、図 1 4 に示すように、ノズル付きボトル B を 3 個収納し、それぞれのノズル N を第 1 スリット 4 4 0、第 2 スリット 2 4 1 および第 3 スリット 2 4 7 に差し込むことができるので、運搬中に振動等があってもノズル付きボトル B の回転を止めてノズル N の損傷を防ぐことができる。

#### 【0066】

このように本考案によれば、第 1 スリット 4 4 0、第 2 スリット 2 4 1 および第 3 スリット 2 4 7 にノズル付きボトル B のノズル N を支持して収納することができるので、運搬中における回転および振動等によるノズル N の損傷防止に好適な包装容器 1 を提供することができる。

#### 【0067】

また、プレス型でシートを打ち抜くことにより、左側板 2、背面板 3、右側板 4、正面板 5、糊代 8、上板 6、底板 7、第 1 フラップ 4 4 および第 2 フラップ 2 4 が折り目線 2 1, 3 1, 4 1, 5 1, 3 2, 3 3、第 1 折り目 4 2 および第 6 折り目 2 2 によって区画されてなるとともに接続されてなる 1 枚のシートを容易に製作することができ、かつ簡単に組み立てることができるので、材料費および組立加工費を廉価にすることが可能な包装容器用シート 1 0 を提供することができる。

#### 【符号の説明】

#### 【0068】

- 1        包装容器
- 1 0     包装容器用シート

10

20

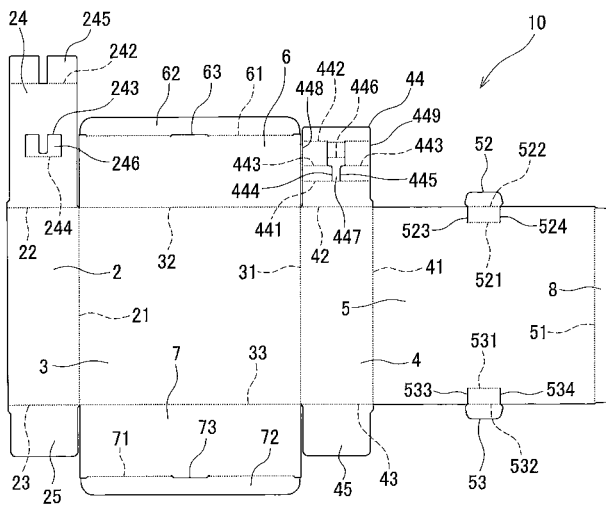
30

40

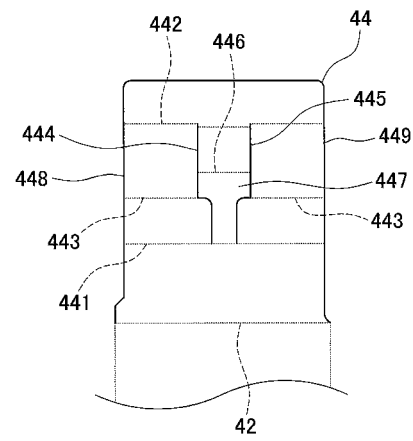
50

|       |          |    |
|-------|----------|----|
| 2     | 左側板      |    |
| 2 2   | 第 6 折り目  |    |
| 2 4   | 第 2 フラップ |    |
| 2 4 1 | 第 2 スリット |    |
| 2 4 2 | 第 7 折り目  |    |
| 2 4 3 | 切れ目      |    |
| 2 4 4 | 第 8 折り目  |    |
| 2 4 5 | 凹状のスリット  |    |
| 2 4 6 | 折り込み保持部  |    |
| 2 4 7 | 第 3 スリット | 10 |
| 3     | 背面板      |    |
| 4     | 右側板      |    |
| 4 1   | 折り目線     |    |
| 4 2   | 第 1 折り目  |    |
| 4 3   | 折り目線     |    |
| 4 4   | 第 1 フラップ |    |
| 4 4 0 | 第 1 スリット |    |
| 4 4 1 | 第 2 折り目  |    |
| 4 4 2 | 第 3 折り目  |    |
| 4 4 3 | 第 4 折り目  | 20 |
| 4 4 4 | 切れ目      |    |
| 4 4 5 | 切れ目      |    |
| 4 4 6 | 第 5 折り目  |    |
| 4 4 7 | 折り込み部    |    |
| 4 4 8 | 側縁       |    |
| 4 4 9 | 側縁       |    |
| 5     | 正面板      |    |
| 6     | 上板       |    |
| 7     | 底板       |    |
| 8     | 糊代       | 30 |
| B     | ノズル付きボトル |    |
| N     | ノズル      |    |

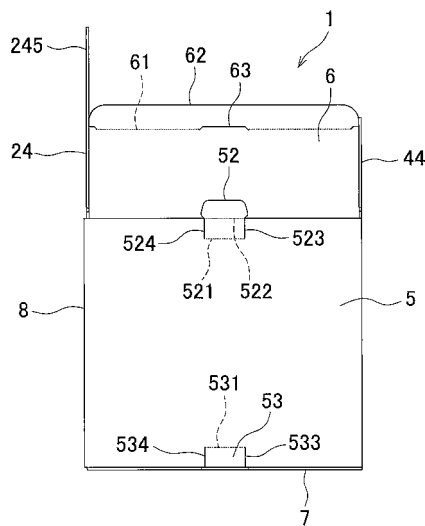
【図 1】



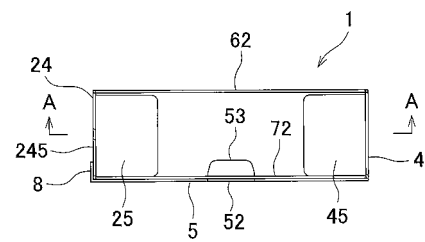
【図 2】



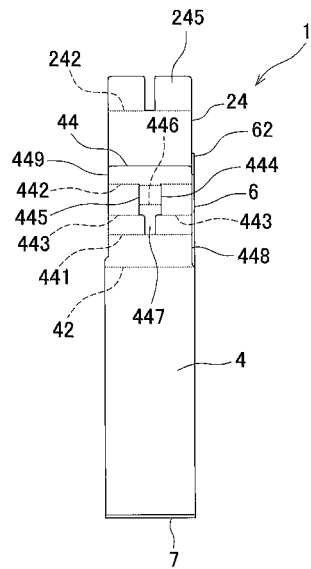
【図 3】



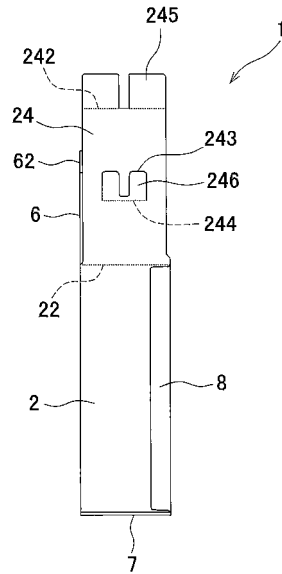
【図 4】



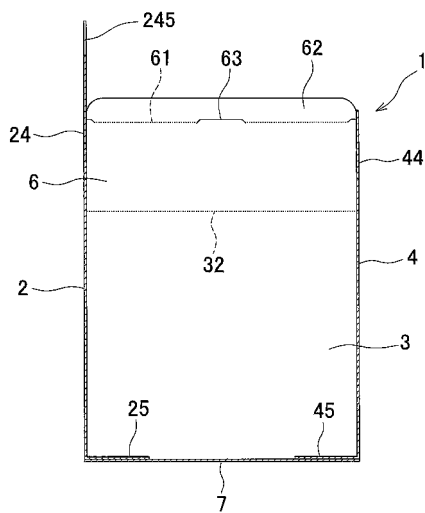
【図 5】



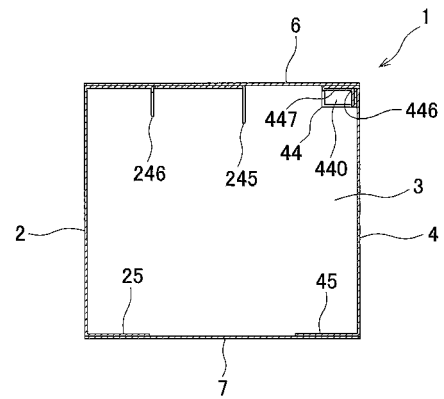
【図 6】



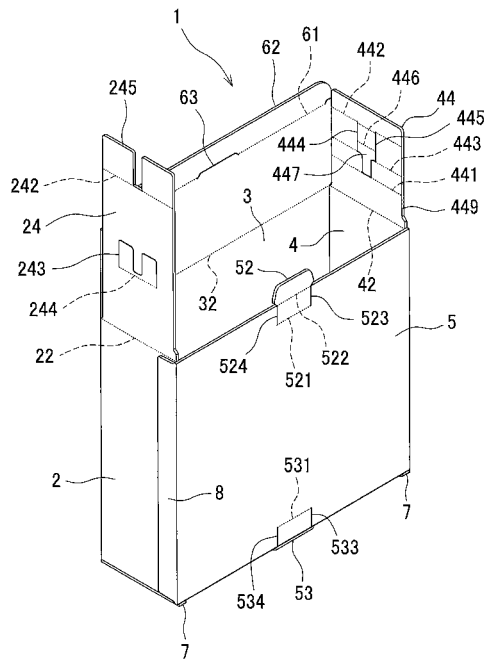
【図 7】



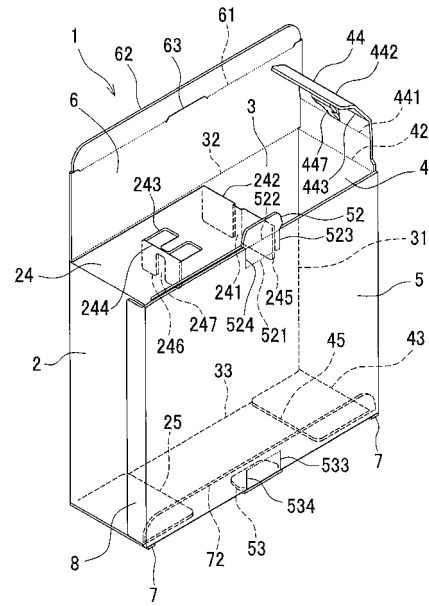
【図 8】



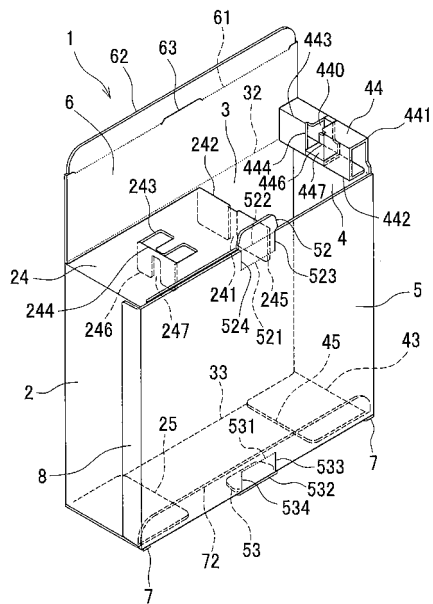
【図 9】



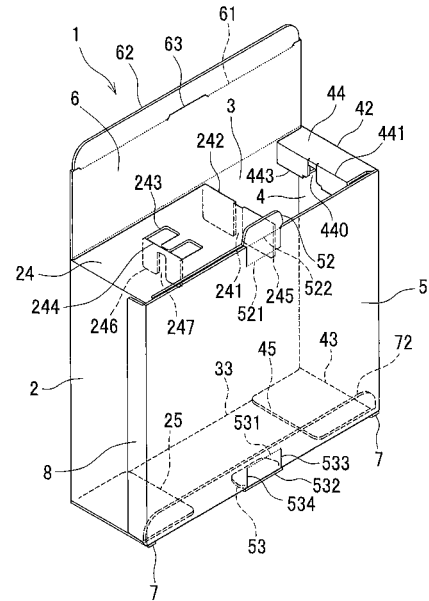
【図 10】



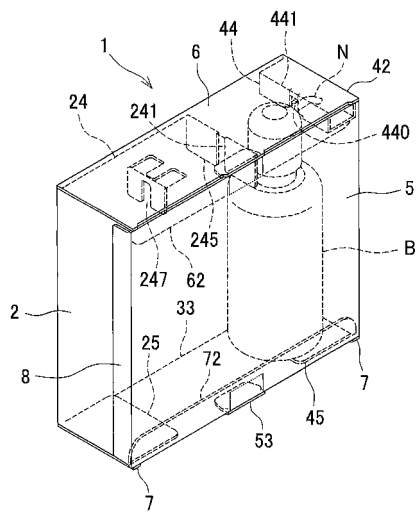
【図 11】



【図 12】



【図 13】



【図 14】

